

歌壇

寺尾 登志子 選

特選

箱根路を走るランナー給水の力を受けて軽やかになる

水道 菅井 茂子

自分より大きな虫を押しさえ込み蜘蛛はそのまま三時間経つ

向丘 高野 伸子

幼子の落葉蹴散らし前のめり木漏れ日を浴び大き犬居り

千石 菊地 正矩

入選

つなぐ手の母の指先細くなる寒空仰ぎ言葉にできず

千駄木 伊藤 恵津子

わが難を転じてくるる証とも南天朱実の朝陽を反す

本郷 堺 公美

霜柱ためらい捨てて踏みしだく身に返り来る心地よき音

大塚 奥山 博子

一葉の鼻緒切らせし炭団坂逢瀬を急ぐ近道ならむ

小日向 内野 仙也

寒中はいづこに居りしや雀の子春のけはひに声のにぎはふ

本駒込 唐木 よし子

喜寿を越え米寿めざして去年今年光みつけた孫のひとみに

本郷 高木 洋祐

検査値のギリギリ毎年増える身を忘れたいからまた酒を呑む

音羽 黒坂 進

令和元年度 第4回 ぶんきょう歌壇・俳壇 作品発表

俳壇

佐怒賀 正美 選

特選

母によむ母の句集や日向ぼこ

向丘 片岡 マサ

内臓の配置覚えし老の春

千石 菊地 正矩

喪の家に気丈な人や冬銀河

向丘 丸岡 正児

入選

坂の上子午線からの律の風

駒込 関口 けい子

年の夜の廻り出したるルーレット

西片 中島 多津子

一葉も転けし師走の炭団坂

小日向 内野 仙也

暮早し迎へ待つ児は保母の胸に

本駒込 横塚 敏子

地下鉄に寒念佛の僧乗り来

白山 藤井 優子

能舞台白足袋冴える初稽古

大塚 奥山 博子

やんわりと終活告げし賀状かな

千石 大石 坦